



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2024～2025年度 RI会長 ステファニーA.アーチック
RIテーマ ロータリーのマジック

クラブテーマ「ロータリーの理解を深め、地域社会にロータリーのマジックを広めよう」

会長 仲原実圭 幹事 原 兄多

第1582回 例会 2024.10.11(金)曇

司会：高村勝則君 於：米山梅吉記念館
ロータリーソング「我等の生業」 指揮：杉山寿美子君

事務所 三島市泉町9-8 1F南
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 仲原実圭君



今日は年に一度の米山梅吉記念館移動例会です。今週に入り、急に冷え込み秋らしい季節になってきました。私も半袖のワイシャツではいられず、3日ほど前から長袖に衣替えしました。この冷え込みのせい、風邪をひいたようで喉の不快感と気管支に支障をきたしております。今週はたばこの本数も減り、経済的にも節約できた一週間です。皆様も風邪が流行っているそうですので、お身体をご自愛ください。

さて本日は、米山梅吉記念館設立の発端ということで米山梅吉記念館館報(今春号)の記事をご紹介します。米山梅吉記念館の設立に縁のある人物として石橋湛山(いしばしたんざん)第55代内閣総理大臣が登場します。第52、53、54代首相を務めた鳩山一郎と第56、57代首相を務めた岸信介の間を務めた首相です。石橋湛山はもともと東京第2区で立候補して落選していた人物ですが、時の名士名取栄一翁(元沼津市長・沼津信用金庫創設者)が中心となり「石橋さんを担いで静岡県から首相を出そう」との号令の下取りまとめを行い、静岡2区選出の衆議院議員として昭和22年に初当選を果たします。石橋湛山(たんざん)の日記にはたびたび「沼津倶楽部」が登場していたということで沼津での交流も深かったようです。昭和29年6月18日には地元沼津ロータリークラブの例会に出席し、卓話を行っています。昭和31年12月に自民党総裁選に勝利し、首班指名を受けて第55代内閣総理大臣に任命されました。静岡県から輩出された唯一の首相です。小日本主義を訴え、戦争論者たちに反対し、日中米ソ平和同盟を主張した言論人ですが、病に倒れわずか65日で首相の座を降りることとなります。

その石橋湛山の日記に、下土狩にいたという記述があるようです。「十一時ごろ静浦発。下土狩別荘に赴きて一覽」(昭和31年2月5日) この下土狩別荘というのが、米山梅吉が晩年住んでいた長泉下土狩の別邸です。この土地は明治42年に米山梅吉が取得し、大正6年に建築された別邸は、木造2階建ての小ぶりな家屋でした。別邸の通用門は衡衛門(こうえいもん)と呼ばれ「誰でもお気軽にお入りください」という意味で、実際に多くの友人知人がここを訪れたそうです。この門は現在、米山梅吉記念館の裏門として使用されています。米山梅吉が亡くなった昭和21年4月28日、家督相続により三男桂三の所有になり、昭和26年に三島工業という不動産業者のものになっていました。この別荘を石橋湛山がいつどのような経緯で取得したのか詳しいことはわかりませんが、駿東地区の熱心な支援者の紹介によるものでしょう。この別邸の保存運動こそが、米山梅吉記念館設立の発端となっているそうです。

出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	29/39	74.36%	30/39	76.92%
今回	23/37	62.16%	会員総数	40名

欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

新井君、石井君、伊丹君、大庭君、大村君、岡君、加藤(貴)君、小林君、杉橋君、鈴木君、土屋(和)君、土屋(巧)君、中山君、渡辺君

(*出席免除会員の欠席者 片野君 中村君 山本君)



幹事報告

幹事 原兄多君

1. 来週は、夜例会で呉竹での通常例会になります。

卓話 米山梅吉記念館運営委員会役割について



米山梅吉記念館運営委員長 矢岸貞夫君

米山記念館は昭和44年3月26日、財団法人として設立、その年の梅吉翁の命日である4月28日に六角形の記念館の建築に着手し、同年9月16日開館しました。

平成10年には、新館を建築し、これを機に組織も全国的規模に拡大しました。

平成14年11月、RI会長の公式訪問以来、記念館に対するロータリアンの意識も高まり、来館者も増加しております。

平成16年9月には、米山梅吉記念館創立35周年を迎え、記念特別事業として、記念誌「超我の人米山梅吉の登音」を発刊しました。また、平成21年9月には創立40周年を迎え、記念特別事業として、旧記念館を青少年育成の目的をもって米山文庫として復活させました。令和元年9月14日創立50周年を迎え“ロータリアンの心の故郷” “日本におけるロータリー学術拠点”となるべくさらなる精進を重ねております。

米山記念館は、全国のロータリアン及びその関係者を受け入れる日本唯一の施設であります。現在、米山奨学生、学友の研修、ロータリークラブの移動例会や梅吉翁を慕う皆様など全国からお越しいただき、年間140余クラブ、3000名以上のロータリアンが来館されます。この施設を支援するため、米山梅吉記念館理事長委託の運営委員をもって組織的に支援活動を行っております。運営委員の皆さんと共に記念館の支援をしていきたいと思っております。当委員会は、第2620地区第1グループ、第2グループの9クラブから9名の運営委員が選出されています。この委員会の活動は、記念館の春季例祭、創立記念祭(秋の例祭)、来館される方の案内、解説及び情報提供、その他運営委員会に部門別小委員会を設け記念館と密接な連絡を取り、記念館の円滑な運営と発展のため支援協力する事にあります。



スマイルボックス

10月4日のスマイル

飯田光孝さん:いつも皆さんに大変お世話になっております。何かお返しできることを考えています。

渡辺郁君(甲府南RC):本日、米山卓話でお邪魔いたします。仲原会長はじめせせらぎ三島の皆様のおもてなしに感謝しております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。堀内満喜子姉さん応援ありがとうございます。

堀内満喜子君(三島RC):三島RCの堀内です。今日は渡辺郁君さんの卓話ということをお聞きして勉強させていただこうと思ひせせらぎ三島さんにお邪魔させていただきました。どうぞよろしくお願い致します。

加藤正幸君:またまたセールのご案内です。パッケージプラザカトウでは、10/8~12まで秋のビッグセールをやります。今回チラシが大きいです。やる気になっています。よろしくお祈りします。6日からの三島バルも宜しくお願いします。

山田定男君:海で遊ぶ活動の準備が出来つつあります。皆様よろしくおねがいします。

土屋巧君:大変お久しぶりで申し訳ございません。新人のような気持ちで参加させていただきます。よろしくお願い致します。

鈴木俊也君:先日、ダイワオート本社の看板をサインズアースさんに作っていただきました。とてもきれいなになりました。スマイルします。

野村諒子君:いつもありがとうございます。上岩崎公園秋まつりを11月9日に開催します。準備等にご協力いただける方はよろしくお願い致します。